

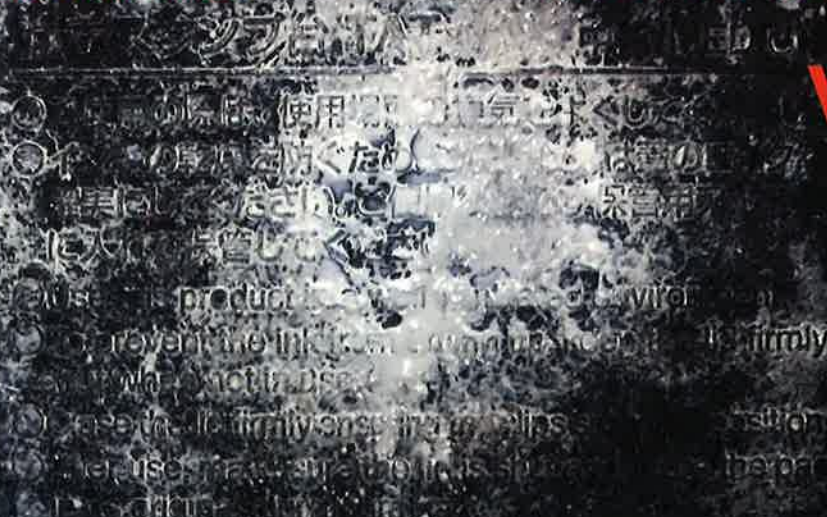


# moderato

社会福祉法人藤沢育成会

【モデラート: 中くらいの速さで(音楽用語)】

## Vol.86



- 【特集】みんな de 笑顔 …… P2-P3
- 藤沢育成会 防災の取り組み …… P4-P5
  - トピックス!! …… P6
  - Samu's Voice : 理事長コラム …… P7
  - 「あっと!」表紙解説 …… P8

## 『あっと!』 日常の中で 見つけたアート

みらい社の日常といえば「仕事」！  
 その中でも職人のように自動車部品のスタンプ作業  
 を行っているのが、今回紹介する高見さんです。  
 スタンプの作業は、高見さんがインクの濃さを考え、  
 液をつけたし乾かしながらはっきりと見やすい形になる  
 ように押ししています。そこで押したスタンプやスタンプ台  
 は1つの作品のようにも見えます。スタンプ台はスタンプを  
 押し付けて出来た穴とエアで乾かした跡が「惑星？」に見えて、  
 まさに仕事から生みだされるアートになっています。  
 (みらい社 原島)



PROFILE  
高見直樹さん  
みらい社





- ① 湘南あおぞら 山本俊介さん
- ② ドライブに行けたこと!!
- ③ 職員と一緒に外食したい!!



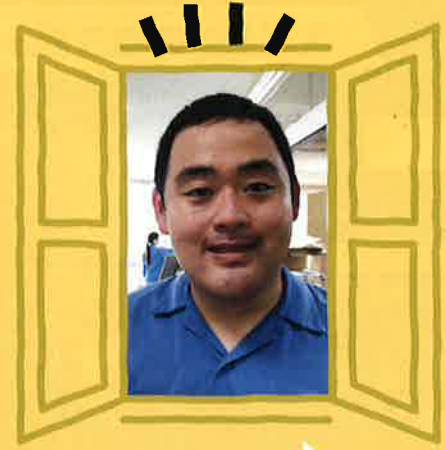
- ① 湘南あおぞら 安達由佳さん
- ② 利用者のみんなとおやつパーティー
- ③ 美味しい物を食べに外出したい!



- ① 放課後等デイサービス プリズム
- ② 本をいっぱい読めてたのしかった



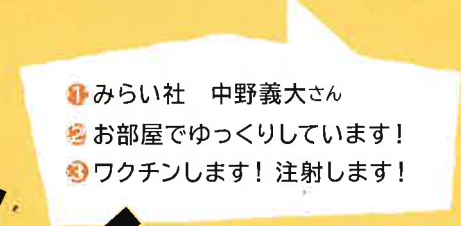
- ① 黒崎ホーム 白石貴志さん
- ② ホームの皆とたくさん話ができ嬉しかったよ



- ① みらい社 飯原佑さん
- ② 毎週末、娘のリクエストを聞きながら自宅内パーティーを開催しています!
- ③ 子どもたちと遊びに行きたい!! (ディズニーランドや映画等)



- ① みらい社 中野義大さん
- ② お部屋でゆっくりしています!
- ③ ワクチンします! 注射します!



# みんな de 笑顔

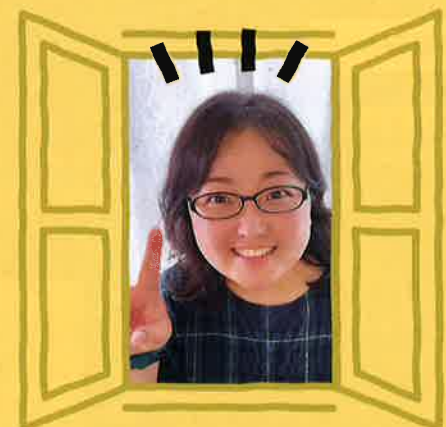
- ① 湘南ゆうき村 田辺圭子さん
- ② 卓上ボウリングをしました。最高得点を出して賞状をもらいました!!
- ③ 近隣外出に行きたいです



新型コロナウイルスの感染拡大防止策でマスク着用など、人の笑顔が見えづらい今日ですが、そんなときだからこそ、あらためて飛び切りの笑顔でコロナを乗り切ろう!!

## こんなことを聞いてみました!

- ① 所属と名前
- ② コロナ自粛中で楽しかったことや工夫していることは何ですか?
- ③ 感染症が落ち着いたなら何したい?



- ① ふらっと 初山愛さん
- ② 買い物は、事前に買うものリストを作って最短時間で終わるようにしています
- ③ 私を認識し始めた姪っ子に、舐め回すくらい勢いでベタベタくっついて遊びたいです

- ① 湘南ゆうき村 酒井美歩さん
- ② ゆうき村でかき氷を食べて楽しかったよ!!
- ③ キラキラした虫を探しに行きたい!!



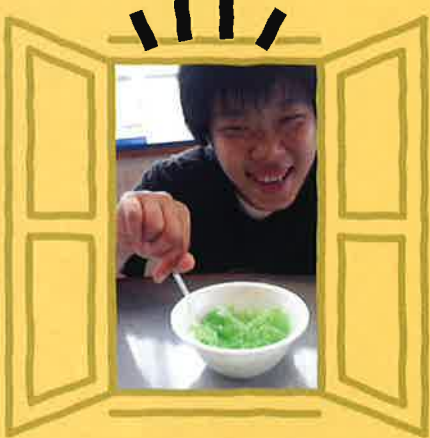
- ① 湘南セシリア 寺島正雄さん
- ② セシリア夏祭りでビール飲んで焼き鳥を食べたこと
- ③ 居酒屋でビールが飲みたい!!



- ① 六会いきいきサポートセンター 岡部博さん、キミ子さんご夫妻
- ② 公園体操を続けて体を動かせたこと・趣味の縫い物を手が腫れるほど続けていた
- ③ 家族や孫や友達と外食や色々な所にでかけたい



- ① 湘南セシリア 竹下佑さん
- ② Amazonで買い物、最近では自転車での周辺の探索
- ③ 沖縄旅行がしたい!!



- ① よし介工芸館 友好幸さん
- ② 孫と、密にならないような広い公園で遊ぶこと
- ③ 孫とお祭りに行ったり、ディズニーランドに行きたい!!

- ① 湘南だいち ぷれっじ
- ② (おうちで好きな遊びは何ですか?) 「プラレール!!」「トミカで遊んだこと」
- ③ 旅行に行きたいです





法人全体の取り組み

市の取り組み

市内の障害福祉事業所には、それぞれ市が設置する**防災無線(MCA無線:Multi Channel Access System)**が整備され、毎月1回、試験通信が行われています。



MCA無線

**防災ラジオ**は電源が入っていれば、緊急時にレディオ湘南の「緊急割込み放送」が自動的に最大音量で流れるようになっていて、避難に有益な情報を得ることが出来ます。

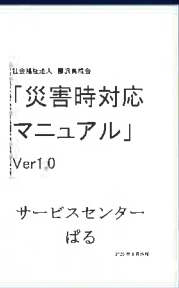
市内関係団体の取り組み

藤沢市内にある8つの障害福祉系社会福祉法人がつくる、「藤沢障害福祉法人協議会」では、**藤沢市と防災に関する協定「災害時における障がい者の緊急受け入れに関する市協定書」**を結んでいます。

また、「藤沢市障がい者地域サポート事業」の1つ、「地域防災拠点事業」という名称で、必要な物品を整備するための費用を補助する事業があり、もしもの時のために備えています。

法人の取り組み

**「BCP災害対応マニュアル」**大規模災害への備えとして、災害が起きた際にも可能な限り事業を継続し、また事業を一時休止した場合にも速やかに通常の状態に戻れるよう、**事業継続計画(Business Continuity Plan=BCP)**を立てておくことが大切です。① 平常時の準備 ② 発災当日の対応 ③ 発災から3日目までの想定 ④ 発災4日目から事業の復旧まで、の4段階について、具体的に想定して計画に明記し、それに従って動けるように準備しています。藤沢育成会では、このマニュアルを毎年更新することで、現状に即した対応を行えるよう備えています。具体的には、法人を4つのエリアに分け、もしも大規模停電などで電話等の連絡手段が途絶えた場合にも、距離が近い事業所同士が協力しあえるような仕組みを考えて、エリアごとの合同訓練などを行っています。



藤沢育成会では2020年1月に初の試みとして、**法人全体防災訓練**を実施しました。大規模災害を想定して、市内全域に散らばった各事業所の被害状況を、法人本部が速やかに把握できるよう定められた報告事項に従って、効率的に伝達する訓練でした。



法人全体防災訓練

事業所ごとの取り組み①

防災・避難訓練実施状況

▶ 共通事項

制度上、成人の施設は最低年に2回、児童の施設は月に1回の避難訓練が義務づけられています。

現状、湘南セシリア・よし介工芸館・アートスペースわかさ・ぶれっじ(児童発達支援センター)では毎月1回の避難訓練(地震想定、火災想定、水害想定)を実施しています。



ぶれっじ訓練

湘南ゆうき村では、年2回以上の避難訓練を実施しています。地震を想定した訓練時は、隣接するふらっと職員も一体となって避難誘導に努めます！湘南ゆうき村の駐車場への避難も訓練を重ねるたびに皆さんスムーズになってきています。今年度は研修の中でDIGという地図を囲みながら、ゲーム感覚で積極的に災害時の対応策を考える図上訓練を行ったり、HUGという避難所運営ゲームなどを行い、避難想定の手引きやその場面で自分たちがどう動くかといった意見交換をしています。



湘南あおぞら訓練

事業所ごとの取り組み②

備蓄の状況

▶ 入所施設共通事項(湘南あおぞら・湘南セシリア)

3日分の食事を特別食も含め備蓄してあります。メニュー表も用意しており、緊急時に誰がみても3日間の献立がわかるようになっています。



湘南あおぞらの防災倉庫

非常食

- 水1.5ℓ約250本
- 約700食分の非常食のお米
- きんぴら
- ひじき
- やきとり
- パイナップル
- かぼちゃ
- ビスコの缶詰

防寒用具

- 長靴
- コンパクト肌着
- サバイバルブランケット

ラジオ・電池・発電機

ポータブルトイレ

▶ 通所施設共通事項

防災倉庫に、避難者が3日間寝泊りできる量の食糧や毛布、発電機、非常用トイレ等の備蓄や、移動用の自転車、施設内には、すぐに使えるように、折り畳みヘルメットが人数分用意してあります。

事業所ごとの取り組み③

地域との連携状況

▶ 湘南ゆうき村

毎年町内会の役員を担っています。地域の方々と日頃から防災について意見交換ができる関係を築きながら、有事の際、地域の中での施設の在り方を検討しています。

▶ 相談支援プラザ

ふらっとでは主に地域で生活しているご利用者を中心ですので、実際の災害時は安否確認等が必要になると想定されます。今年度、会議の中で利用者情報(連絡先を中心に)を一つにまとめたファイルを作成する予定です。

▶ よし介工芸館・アートスペースわかさ

年1回秋葉台小学校校庭で行われている遠藤地区住民の防災訓練に、黒崎ホーム(菜の花・かわせみ)の利用者と一緒に参加しています。いざという時のために、地域の住民に住んでいる人や働いている人がいることを知ってもらい、地域の住民とともに協力して緊急時に助け合えるよう、普段から関係性を築いています。



遠藤地区防災訓練



## 藤沢市役所分庁舎にて 物販や展示会を行っています

藤沢市役所分庁舎1階ロビーで、毎週水曜日に藤沢育成会の物品販売や展示会を行っています！今年1月から開始しましたが、新型コロナウイルス感染対策のため2月末から5月まで休止していました。感染状況が少し落ち着いてきた6月から再開しています。

毎回、湘南だいちの焼きたてパンを販売と各事業所が持ち回りで自主製品の等の販売や展示コーナーを設け、育成会の広報活動を行っています。

今後も各事業所が工夫をこらして、物品販売をはじめ、様々な企画を行っていく予定です。皆さまのご来場をぜひお待ちしております。



近況報告など旬な話題を提供

トピックス!!

## 法人全体研修

藤沢育成会では毎年4月に全職員を対象とする法人全体研修を行っています。

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、紙資料と映像資料を使用し、各事業所で3密を避けて実施しました。



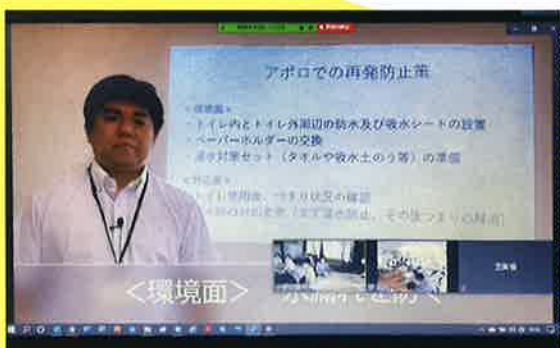
初めての試みで、企画する側も受講する側も新しい経験を積む機会となりました。コロナ禍における研修形式として、役職員より一定の評価をえられました。



## リスクマネジメント研修

6月30日に選択専門研修「リスクマネジメント研修」を実施しました。当所は1会場で行う予定を3つの時間帯に3会場に分かれて、リモートでつないで実施しました。3密を避けることが目的でしたが、より幅広く職員に向けた研修ができました。

「新型コロナウイルス感染拡大防止」をリスクマネジメントの観点から考える場面や、ハインリッヒの法則を実際の場面に即して整理するなど職員が理解しやすい内容でした。



## 藤沢育成会ホームページが スマホ対応に!



藤沢育成会ホームページがスマホ対応になりました。育成会の活動などをよりよく知っていただくために随時ホームページを更新しております。ぜひ覗いてみてください。



## Samu's Voice 22

社会福祉法人藤沢育成会 理事長 石川 修



## バス停

新聞に「偽のバス停 誰かを待ち続けた」とあった。美大生が故郷の映ったテレビで子どもの頃を思い出し、廃線の路線にバス停を置いた。3.11後の故郷で高齢者から「君がバス停の子？ あれに勇気づけられたよ」と。

これで高齢者施設を思い出した。中庭のベンチ横にバス停を設置。毎日バス停で待つ女性。「何をお待ちですか…」と訊ねると「孫の誕生日で…」と穏やかな笑顔を見せた。「プレゼントは?」「忘れました!」「一度お部屋に帰りましょうか…。素直に応じベッドに戻ると安心してうたた寝を始めた。

「これが『支援』だ!」と思ったことがよみがえった。

そのままを受け入れる…、考えを尊重する…、自分らしさを失わず…。さまざまに意思決定支援が言われるが、「意思」は、「決定」は、「支援」はなど、奥深く思考を巡らさなければ到底できない。

多摩大学湘南キャンパスをお借りして法人全体の「実践報告会」を予定している。コロナ禍の中で開催が危ぶまれるが、300人教室に100人ほど。ウイズコロナを意識した開催。テーマは「意思決定支援」。職員一人ひとりの「支援」への深い思索が見たい。「支援とは…」を繰り返し問わなければ「インクルージョン藤沢」にはたどりつけない。

## あらためて 後援会「いずみ」をご案内します

### 〇〇〇 後援会いずみの役割 〇〇〇

後援会「いずみ」は、「社会福祉法人藤沢育成会に関わる人々の幸せを願い、育成会が行う各種事業を支援する」ことを目的としています。

藤沢育成会の経営方針に基づく福祉事業を応援し、利用者への支援活動を推進しながら、誰もが地域で自分らしく生き生きと暮らすことのできるまちづくりを目指しています。

また、藤沢育成会家族連合会（いつわ会）を始め関係機関の人たちと連携を図りながら、藤沢育成会を支援する人びとの輪を広げていきます。

### 〇〇〇 後援会いずみの存在 〇〇〇

社会福祉法人藤沢育成会の誕生から一貫して支援共同体の関係で歩んできました。「いずみ」の存在は、次の3つに集約されます。

1つめは、法人の進める福祉事業に協力する組織体として、会員の人的パワーを生かした縁の下の存在と成り得ることです。

2つめは、チャリティコンサートなどの行事を協力して開催したり、障がいのある人が豊かに暮らせるまちづくりなどを法人と一体となり遂行する協働的存在としての組織体です。

3つめは、「いずみ」は、後援会ですので、資源の開拓と資金援助による応援団体の存在です。

## 社会福祉法人藤沢育成会 後援会いずみ 入会のご案内

後援会「いずみ」は、藤沢育成会が進める福祉事業を支援するとともに、藤沢育成会を利用する人と地域の人を結ぶ懸け橋になり、障がいのある人の地域の暮らしや社会参加の実現に向けて、誰もが自分らしく生き生きと暮らすことのできる豊かなまちづくりを目指しています。

多くの皆様にご入会いただき、支援の輪を広げていきたいと考えております。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

- 個人会員 年額2,000円から  
藤沢育成会の活動に賛同する  
一般の市民の方 及び 利用者家族
- 団体会員 年額10,000円から  
藤沢育成会の活動に賛同する企業・団体

振込先（郵便局）  
口座番号 00240-5-65378  
口座名義 社会福祉法人藤沢育成会後援会いずみ会長西條節子  
問合せ先 0466-28-1488（法人本部事務局 担当：佐藤和美）